

香取市国際交流協会通信

Katori International Friendship Association(KIFA) News

平成27年度

KIFA定期総会のお知らせ

香取市国際交流協会の平成27年度定期総会が平成27年6月19日(金)午後4時30分より、香取市役所5階の大会議室において開催されます。

昨年度は、定期総会を終えて、設立10周年を迎えて、12月14日(日)にその記念式を皆様のご協力で、無事に執り行うことが出来ました。(二面にて、その様子を報告いたします)

今年は、心を引き締めて、また新しい10年のために前進をする決意で役員一同張り切っておりますので、会員の皆様との相変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

KIFA国際交流パーティー

去る3月15日(日)午前11時より午後3時まで、佐原商工会議所4Fの大ホールにおいて第6回目の開催となるKIFA国際交流パーティーが行なわれました。

開会式に続いて、日本語スピーチコンテストが行なわれ、表彰式および発表までの間、参加者一同が、食文化の紹介と日本文化体験に参加しました。

食文化の紹介では、まず、会館の駐車場において餅つきを行い、参加者に実際に餅をついていただきました。

会議室では、お茶席を設けて、茶道の先生方から作法を教えていただきお菓子と一緒においしくいただきました。

さらに、好評だったのは、本場スリランカ風のチキンカレーの料理を味わっていただけたことです。これは、スリランカからたまたま佐原に来ていただいていた方のご協力で実現できました。

日本語スピーチコンテストには、6名の参加者があり、日頃の日本語学習の成果を存分に発

揮していただきました。

来日期間が一年にも満たないにもかかわらず、素晴らしい発音と流暢さは立派なものです。審査員一同は本当に驚いていました。

今年度からは成田での大会がなくなったのは大変残念ですが、これからも、毎週末の日本語教室で研修に磨きをかけていただけたらと期待しています。



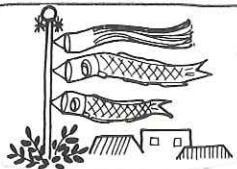
いつも大人気、盛況の「書道」



高い技術を要する「ちぎり絵」



(終了後は、参加者全員で記念撮影)



御 礼 の 言 葉

香取市国際交流協会10周年記念事業実行委員会
委員長 伊能 楯 雄

香取市国際交流協会10周年記念事業が盛況のうちに無事終わることが出来たことを、実行委員会を代表いたしまして、関係各位の皆様にご心より御礼申し上げます。

記念式や懇親会には、ご来賓・諸団体の皆様、協会活動に協力いただいている方々に多数御出席いただき、さらにご祝辞、励ましや期待のお言葉を頂戴いたしまして、誠に有難うございました。これほど多くの方々のお力添えを得ながら、この10年間国際交流活動をしてきたとの思いを強くしたところであります。



記念事業の実施につきましては、実行委員会をつくり、何回もの会議、作業を重ねて準備を進める中で、各委員の皆様には大変な力を発揮していただきました。記念誌の発行につきましては、10年間の活動記録や写真・寄稿文の依頼収集・編集など苦勞がありました。また、記念式と一連の行事についても、招待者の選定、講師の依頼、資料作成から、分刻みの詳細なスケジュールの検討等々、万全を期して準備を整え、無事本番に臨むことが出来たのであります。実行委員会の皆様の大変なご苦勞にも感謝を申し上げます。

そして、この間、常に全面的にご助力をいただきました香取市役所の職員の皆様にも厚く御礼を申し上げます。

最後に、国際交流協会の会員の皆様には、この記念事業に対するご理解ご協力をいただきましたことに感謝を申し上げます。今後の協会活動につきましても、変わらぬご支援をお願いする次第であります。

香取市国際交流協会・設立10周年記念式

平成26年12月14日、午後1時30分より、香取市佐原中央公民館3階大会議室にて開催されました。

栗林利男副会長の開会の言葉に続き、伊能楯雄実行委員会委員長の式辞、木内志郎会長からは感慨を込めた挨拶をいただきました。



宇井成一香取市長の祝辞の後、10年の歩みを4つの部門から報告がありました。椎名喜予総務研修部会副部長が「発足までの道のり」、岡澤美奈子副会長が「組織づくり」、安藤登志子通訳ガイドボランティア部会副部長が「実践の歩み」、新井勝治総

(挨拶する木内志郎会長)

務研修部会長から「基調報告・記念誌紹介」があり、岡澤美奈子副会長の閉会の言葉で記念式行事を終えてアトラクションは片野聡さんの力強い篠笛の演奏。

第2部は、日本歯科大学附属病院・矯正歯科教授の小森成氏による「日本人の見た異文化～日本と外国との違い」と題する講演があ



(講演する小森成先生)

りました。世界の諸会議に出席した際の多彩な経験談から、最近の医学生の動向等にも触れるなど、大変興味あるものでした。

続いて、記念懇親会は、会場を諏訪上のパレス大藤に移動し、会員のみならず各界より多数の参加者があり盛大にとり行なわれました。

余興では、まず、中国語教室の講師・徐岩先生と沖さん、篠塚さんによる太極拳の厳かで神秘的な演舞に続いて、通訳部会員一同が川上さんのピアノ伴奏によるクリスマス・メドレーで宴を盛り上げました。



左から、沖さん、篠塚さん、徐岩(シユウ・イェン)先生

楽しく歌う通訳部会メンバー



平成26年度事業報告の概況

言語学習部会

通年 日本語教室 (毎週日曜日、佐原中央公民館にて開催)
中国語教室 (月3回、土曜日、佐原中央公民館にて開催)

平成26年

6月 8日 (日) 成田空港圏日本語スピーチ大会参加 (香取市2名参加)
8月 3日 (日) 日本文化体験 (お茶体験、水郷佐原山車会館、伊能忠敬記念館を見学)

平成27年

2月 1日 (日) 日本料理体験 (カレー、豚汁作り)
3月15日 (日) K I F A国際交流パーティー2015 (日本語スピーチコンテスト6名出場)

交流部会

平成26年

8月 3日 (日) お茶を楽しむ会 (佐原町並み交流館)
11月 8日 (土) 英語でウォーキング (佐原の町並みの「街灯」や「山車蔵」を訪ねる)

平成27年

3月15日 (日) K I F A国際交流パーティー2015 (共同開催)

通訳ガイドボランティア部会

平成26年

5月 7日 (水) 米国人案内 (英語、広東語)
5月12日 (月) リトアニア駐日大使案内
5月13日 (火) オランダ大使夫人の会、フランス人案内 (英語、オランダ語)
6月 3日 (火) 近畿ツーリスト (株) J E N E S Y S 2.0 事業、関係団体案内
6月18日 (水) 取手市姉妹都市米国ユーバ市代表団案内
6月19日 (木) ビジットジャパン事業、タイ国メディア関係者案内
6月22日 (日) ヒルトンホテル成田、宿泊外国人案内
7月 3日 (木) 取手市姉妹都市 (米国ユーバ市) 代表団案内
7月11日 (金) 双葉外国語学校留学生案内
7月11日 (金) ~13日 (日) 佐原の大祭・

夏、通訳ガイド

7月28日 (月) 米国人案内
7月31日 (木) ミクロネシア高校生案内
10月10日 (金) ~12日 (日) 佐原の大祭・秋、通訳ガイド
10月17日 (金) 海外行政研修員 (コソボ共和国) 案内

平成27年

1月16日 (金) 千葉大学留学生案内
3月27日 (金) 米国人案内
※一年間で、のべ300人を案内しました。

(研修事業)

○英会話研修会 (通訳ガイドの自主研修)
○Living English in Katori (9/17、10/22、11/19、12/3)
○日本文化研修会 (江戸切子・亀戸)
○各種団体への協力
小野川兩岸通行止め (6月)、盆ふえすた in 佐原 (8月)、ふるさとフェスタさわら (11月)

総務・研修部会

平成26年

5月中旬 香取市国際交流協会通信 Vol.12 発行
6月10日 (火) 香取市国際交流協会正・副部会長会議
6月27日 (金) 香取市国際交流協会理事会、定期総会
12月14日 (日) K I F A設立10周年記念誌の発行 (随時、編集会議を開催)

平成27年

1月17日 (土) 千葉県災害時外国人サポーター養成講座 (市川市)
1月22日 (木) 千葉県国際交流協会連絡協議会 (八千代市)
1月24日 (土) 千葉県災害時外国人サポーター養成講座 (市川市)

その他

○町並み英文パンフレット増刷
○K I F A封筒増刷 (10周年記念式のため)
K I F A設立10周年記念事業実行委員会
平成27年
6月28日 (土) 準備委員会
7月25日 (金) 第一回実行委員会
8月26日 (火) 第二回実行委員会
9月22日 (月) 第三回実行委員会
10月18日 (土) 第四回実行委員会
11月18日 (火) 第五回実行委員会
12月14日 (日) K I F A設立10周年記念式 (式、講演会、アトラクション、懇親会)

災害時外国人サポーター養成講座

去る1月17日(土)と24日(土)と二週連続で、災害時外国人サポーター養成講座が市川市で行なわれ、香取市からも3名が参加しました。この講座は、平成23年度より行なわれているもので、大災害が起こった時に、言葉や日本の事情に慣れない外国人に対して、どんなことをしてあげたらいいかを学ぶ講座です。

市川市には、現在、12,000人余の外国人が住んでいるということで、その対策には万全の備えをしなければならない状況におかれています。

市川市国際交流協会においては、臨時市民相談室での相談業務、避難所などでの通訳、市川FM放送局や防災行政無線での外国語による広報などが含まれています。

一日目の後半は、神戸や東日本大震災の教訓から、各班に分かれて、大災害が起こった時に各人がどんな役割を担えるかなどを話し合いました。支援に出掛ける時に何を持っていくか、外国人に何をしてあげられるか、支援に必要な物品や機材などを発表しました。

翌週は、午前は班の編成と外国人への対処の仕方を話し合い、午後には、国際交流協会に關わっている外国人の方々に集まっていただき、実際に災害に遭ったという想定で、避難者になっていただき、私達が英語で聞き取りをするという実習をしました。

家族構成、連絡先、病気、困っていることなどを聞き取る作業でしたが、特に、子供たちにはなかなか虚構のお話が出来なくて困りましたが、小さな発見もあって面白い体験のできた一日でした。(新井勝治・記)

通訳ボランティア養成

ワークショップ

千葉市商工会議所・第2ホールにて開催された通訳ボランティア養成・ワークショップについて報告します。

まず内藤稔先生(東京外国語大学・世界言語社会教育センター・特任講師)のお話がありました。

○法律の改正により、今、私達の生活の中に、沢山の外国人が見られるようになって、日本社会の一構成員となっている。

○外国人の労働力の必要性が増し、東京オリンピック・パラリンピック2020年の準備が始まっている中で、外国人との橋渡しになる通訳の役割が重要になってきている。

○住民として必要な公共サービスへのアクセス

の確保、司法、行政、教育、医療などの行政への手続きの橋渡し役となるべき役割を果たさなければならないからである。

○よって、今までの中立的な役割を越えた擁護者、「文化の仲介者」として持つべき文化的な知識が通訳者には必要となってきている。

○誤解を生まない通訳、心のケアも果す暮らしの中の生きた通訳者となるために、何が必要であるかを考えて、日頃から演習しておくことが肝要である。

○日頃から単語帳を作り、いつも口に出して練習しておく。日本語でなく、英語のままにストーリー性を持たせてつながりのある英語を話せるように、ノートを取っておくようにする。

○クイック・レスポンス、シャドーイング、メモリー・エクササイズ、サマライゼーションを心がけて練習しておく。

さらに、講演の後、逐語通訳ロールプレイング演習では、外国人から生活上の相談を受ける場面の実習を行ないました。(吉川玲子・記)



高校生男子はとても陽気です

平成27年

5月4日に

タイ国の高校生たち

山車会館を訪ねました

女性は全員着物を着て町歩き



香取市国際交流協会事務局

(香取市総務企画部市民活動推進課内)

〒287-8501 香取市佐原口 2127

TEL 0478-50-1261 Fax 0478-52-4566

E-mail: shimin10@city.katori.lg.jp